

ストロベリームーン

余命半年の恋

会いたい——
でも、もう会えない



当真あみ 齋藤潤 / 杉野遥亮 中条あやみ
池端杏慈 黒崎煌代 吉澤要人
伊藤健太郎 泉澤祐希 池津祥子 橋本じゅん
田中麗奈 ユースケ・サンタマリア

原作：芥川なお「ストロベリームーン」(すばる舎)
監督：酒井麻衣 脚本：岡田恵和 音楽：富貴晴美
主題歌：ORANGE RANGE「トワノヒカリ」(Sony Music Labels Inc.)

製作：森田典雄、高橋敏弘、須賀智彦、菅原康太郎、松本弘治、島原俊子、渡辺謙也 製作総括：佐藤真博 エグゼクティブプロデューサー：飯沼伸之 プロデューサー：島村英恵、小越真穂
編集：市橋雄立 監督：鈴木弘典 監製：島田英典、渡辺：金子雄也、渡辺：松野今日子、ファッションデザイン：ランダム・スタイル、小島真智子、ヘアメイク：外山美 編集：加茂 毅 記録：井手希良
VFXプロデューサー：衣橋由衣 音楽プロデューサー：松浦智恵 音楽効果：志保貴二 助監督：佐伯竜一 制作担当：藤宮雅海 宣伝プロデューサー：野井史子
企画制作：日本テレビ放送網 制作プロダクション：オフィスカレックス 配給：松竹
製作：日本テレビ放送網 松竹 ソフトバンク すばる舎 朝日テレビ放送 VAP トーハン/STV MMT SDT CTV HTV FBS
©2023「ストロベリームーン」製作委員会 監：●

10/FRI
17

この純愛に、涙する——。
「令和イチ泣ける」ベストセラーを映画化



余命半年と
宣告された日、
生まれて初めて
あなたに恋をした。



「ちはやふる
—めぐり—」

主演：當真あみ

『余命10年』

『いま、会いにゆきます』

脚本：岡田恵和

「美しい彼」
シリーズ

監督：酒井麻衣

「令和イチ泣ける」と大きな反響を巻き起こした芥川なお氏の純愛小説がついに実写映画化。脚本家・岡田恵和と監督・酒井麻衣がタッグを組み、美しく心温まる珠玉の感動作が誕生した。

余命半年を宣告されながら、懸命に生きる主人公・桜井萌を演じるのは當真あみ。「ちはやふる—めぐり—」(25/NTV)で連ドラ初主演を飾るなど話題作への出演が続く注目の若手女優が、本作で長編映画初主演を務める。萌が恋する佐藤日向には、映画『カラオケ行こ!』(24)で第48回日本アカデミー賞新人俳優賞をはじめ数々の賞に輝いた齋藤潤。そして杉野遥亮、中条あやみ、田中麗奈、ユースケ・サンタマリアら人気と実力を兼ね備えた豪華役者陣が勢揃いした。さらに、ORANGE RANGEによる書き下ろしの主題歌「トワノヒカリ」が、物語の最後を清々しく、切なく鮮やかに彩る。

この秋、2人の純愛にきっとあなたも涙する——。



STORY

子どもの頃から病弱で、家の中だけで過ごしてきた桜井萌。15歳の冬、余命半年と医師から宣告される。家族が悲しみに暮れるなか、高校に通うことを決意した萌は、同じクラスの佐藤日向に突然告白。恋人同士となって少しずつ距離を縮めていく2人は、萌の誕生日に“好きな人と一緒に見ると永遠に結ばれる”という満月「ストロベリームーン」を見に行く夢を叶える。しかしその日を境に、萌は音信不通となってしまう。萌が消えた理由とは。そして13年後に明かされる、萌の思いとは……。

